



月刊「にじのはし」48号 (令和3年6月号)

大阪府では、緊急事態宣言が6月20日まで再延長されましたが、ワクチン接種が始まり、希望の光も見えてきました。あとしばらくの我慢を、みんなで笑顔で乗り切りたいと思います。

5月の連休明けには、お休みの間に楽しい体験をした子もいれば、進学進級の疲れからか、体調を崩したとのお知らせもありましたが、皆さん笑顔で来所され、安心しました。

一方、昨年より25日早い梅雨入りと気温上昇で、感染対策と熱中症予防の両立に取り組む日々が始まりました。熱中症予防には、身体を暑さに慣らすことも効果があり、外出の機会が少ない場合は、入浴も効果があるようです。この時期、ご家庭でも暑さに負けない身体づくりに、ぜひ取り組んで頂ければと思います。

今号では学校再開前の5月の活動の様子を振り返ります。どうぞお楽しみください。

5月のお誕生日会



5月26日(水)のお誕生日会では、5月生まれの小3のお友達をお祝いしました。「なにがでるかな？」では、電車や朝ごはんについて笑顔で答えてくれました。ゲーム大会は、「れいんぼー探偵団」として、



誕生日の子のプレゼントを探すミッションにみんなでチャレンジしました。団長の扮装で現れた職員に大笑いし、二人組でヒントが書かれた指令書を探し、最後に見つけた封筒の中にある地図の切れ端をつなぎ合わせて、暗号を解読し、誕生日の子のプレゼントの隠し場所を見事突き止めることができました。思い出に残るお誕生日会になったでしょうか。

5月の活動プログラムより

5月の工作プログラムは、てるてるモビールを作りました。ストローに糸を通して、雨だれやカエル、カタツムリなどのパーツをバランスよく貼り付け、ちょっとおしゃれな壁飾りができました。パーツは自分で絵を描いてオリジナルのものを楽しむ子もいました。

運動会やおでかけの前日には、晴れるよう祈りながら、窓辺に飾





ってみてください。

料理プログラムでは、スノーボールクッキーを作りました。小麦粉・砂糖・サラダ油を混ぜて丸め、加熱して粉砂糖をまぶして頂きました。誰がきれいな形にできたか競争したり、お皿に残った粉砂糖にクッキーを押し当てて甘さを足すなど、それぞれが楽しそうに活動しました。

英語プログラムは、ぬいぐるみと箱を使って on・in・under などの、位置関係を表す前置詞を体験しました。Great!や、Nice try!などのオールイングリッシュの声かけにも慣れてきたようで、みんなでしっかり参加しました。

ゲーム大会・運動プログラムでは、もぐらたたきやじゃんけん列車、座り風船バレー、綱わりやじゃんけんなど、みんなで盛り上がるメニューを楽しみました。座り風船バレーでは、風船を2個、3個と増やすと、歓声が上がりました。

ドラムレッスンでは、ドラムセットを離れ、机を使ってリズムの基礎を体験しました。

自由あそびの活動はさまざまで、上級生は、会話やカードゲームを楽しんだり、低学年の子の遊び相手になってあげたり、自分のペースで過ごすことが多かったようです。新しいロボットは低学年の子に人気で、なかなか譲れないこともあります。どうしたら一緒に楽しく遊べるかを学ぶ良い経験になっているようです。小1の子も、お互いに誘い合って遊ぶようになり、また、進級した子たちも、時間を決めて宿題をしたり、気持ちをコントロールして言葉で伝えることを学んだり、会話が増えたり、それぞれの成長を感じました。

